

平成28年度事業報告

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

平成28年 5月 6日	通常総会開催
5月21日	原田校区福祉委員会ふれ愛ひろば参加
6月15日	「後援会だより」第28号発行
7月 8日	なかまの店15周年新装開店協力
7月23日	素のままフェスタ参加
9月25日	啓発イベント参加 (桜塚公園にて)
11月30日	「後援会だより」第29号発行
12月17日	原田校区福祉委員会ふれ愛クリスマス会参加
平成29年 2月18日	ボランティアフェスティバル参加

平成29年度事業計画

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

平成29年 4月	通常総会開催
5月	原田校区福祉委員会ふれ愛ひろば参加
6月	「後援会だより」第30号発行
7月	豊中支援学校サマーイベント参加
9月	あいあいプラザ祭り参加
10月	素のままフェスタ参加
11月	「後援会だより」第31号発行
平成30年 2月	ボランティアフェスティバル参加

定例役員会 18回

販売活動 なかまの店10回・東雄苑2回・みらい文化祭
庄内まつり・農業祭・泉丘公民分館文化祭

毎月：定例役員会

その他：PR活動 物品販売 募金箱設置

平成28年度会計収支計算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

単位：円

収入の部			支出の部		
費目	金額	摘要	費目	金額	摘要
前年度繰越金	46,340,692		事務費	6,921	封筒・コピー紙
正会費	5,345,000	月5千円	通信費	14,902	切手・はがき
賛助会費	257,000	団体1社・個人70名	印刷費	42,905	「後援会だより」発行他
販売収入	300,000	物品販売・バザー	事業費	259,508	スポーツフェスタ御祝・カレンダー クリスマスプレゼント・なかまの店店番料
諸収入	78,909	寄付	雑費	20,633	残高証明・総会費用他
受取利息	993		振込手数料	3,410	
			寄付	16,545,000	
				1,545,000	法人借入金返済
				15,000,000	グループホーム整備事業
			次年度繰越金	35,429,315	
合計	52,322,594		合計	52,322,594	

平成29年度会計予算

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

単位：円

収入の部			支出の部		
費目	金額	摘要	費目	金額	摘要
前年度繰越金	35,429,315		事務費	20,000	封筒・コピー紙
正会費	5,400,000	月5千円 90名	通信費	20,000	切手・はがき
賛助会費	230,000	団体1社・個人70名	印刷費	60,000	「後援会だより」発行他
販売収入	100,000	物品販売・バザー	事業費	300,000	カレンダー・クリスマスプレゼント なかまの店店番料他
諸収入	20,000	寄付	雑費	20,000	
受取利息	1,000		振込手数料	5,000	
			寄付	2,737,500	
				1,537,500	法人借入金返済
				1,200,000	ショートステイ整備事業
			事業援助積立金	37,500,000	
			予備費	517,815	
合計	41,180,315		合計	41,180,315	

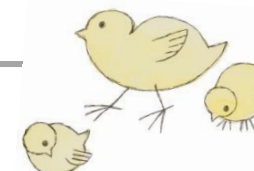
『書面総会について』

当後援会の第一目的であります社会福祉法人豊中親和会の新事業への資金援助について、平成28年6月17日に書面総会を開催し、ご承認いただきました。

その内容が、平成28年度総会議案書の事業報告に記載されておりました。心からお詫び申し上げますとともに、左4ページ事業報告欄に追記いただきますようお願い申し上げます。

平成29年度 豊中親和会后援会役員

顧問	名迫 弘	書記	雑賀 正子	参与	石橋 志津子(兼)
会長	前川 満枝		菱谷 啓子		中井 孝子
副会長	尾上 玲子	会計	岡本 寿嘉子		(豊中市手をつなぐ育成会)
	石橋 志津子		田中 栄子	監査	前田 英子
(原田校区福祉委員会)		幹事	寺野 千壽子		村山 三代
	長島 恭子		遠山 琴枝		(原田校区福祉委員会)
			石外 好子		



ご協力ありがとうございました

平成28年10月1日～平成29年3月31日

(敬称略・順不同)

寄付金

・国安 佐知 ・島田 勢子 ・寺野 千壽子 ・前川 満枝 ・長島 恭子 ・遠山 琴枝

物品販売のご案内

商品名	販売単価	商品名	販売単価
静岡産煎茶(200g)	860円	すりごま(90g)	310円
静岡産煎茶(100g)	430円	三色もろこし(150g)	310円
万能茶(400g)	510円	黒糖蜜もろこし(10本入り)	310円
発芽黒豆茶ティーパック(20袋)	610円	おいしい飴各種	170円

いつも物品販売にご協力いただき、誠にありがとうございます。

平成28年度の販売利益(物品・バザー品・手作り品等)が、340,375 円ありました。これも皆さまのご協力の賜物と感謝しております。これからも皆さまと共に頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。

4月から新しい商品(黒糖蜜もろこし)が入りました。ぜひ一度お試しください。

支援センターみらい

就任のご挨拶

支援センターみらい センター長 中村 文俊

4月1日よりセンター長を務めさせていただくことになりました。

支援センターみらいは地域生活を支える観点から、相談・生活・余暇を支援の柱として相談支援事業所みらい・ヘルパーステーションあしすと・グループホームみらいを運営しています。

昨年度末には、就労支援事業所ふつーるを廃止し、北桜塚事務所も撤退しました。

しかし、新年度を迎え、皆様のご協力により従来の賃貸契約でのグループホームではなく、建て貸し方式のホームが開設できました。そしてそこで、グループホーム9か所の利用者36名を支えることになりました。

支援センターみらいが行っているそれぞれの事業の目的は異なっていますが、地域生活を安心して暮らせるための支援を考えたときに、この3事業はそれぞれ「線」でつながっています。この「線」を、障害を持つ当事者の方々と支援センターみらいのスタッフで、「面」で支えていけるよう共に考えながら支援に取り組んでまいりたいと考えております。

これも偏に、豊中親和会後援会をはじめ、豊中親和会利用者の皆さま、関係機関、親和会役員の皆さまの事業に対するご理解と、絶大なご支援ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

今後とも変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

4月にオープンした原田ホームの室内



1階リビング



居室



2階リビング



トイレ



お風呂場

第2みらい

就任のご挨拶

生活介護事業所第2みらい 施設長 岡本 啓

このたび、第2みらい管理者に着任しました岡本です。

第2みらいでは平成20年度の1年間を支援員として利用者の皆さんとともに過ごし、その頃の事を懐かしく思い出します。昨年度まで支援センターみらいの管理者として業務に従事していたことを活かし、豊中親和会の利用者の皆さまの生活をトータルで支えることができるよう、法人全体でしっかりと連携しながら取り組んでまいりたいと思います。今後とも宜しく願い申し上げます。



社会福祉法人豊中親和会理事長 吉田 耕治

皆さんこんにちは。平成29年度通常総会の開催、誠にありがとうございます。総会の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。後援会の皆さまには、日頃より法人運営の各般にわたって、多大なご支援ご協力をいただいておりますことに、この場をお借りしまして改めて厚くお礼を申し上げます。

さて、私からは昨年度の法人運営ならびにこの間の事業の進捗について簡単にご説明をしたいと思います。

まず、社会福祉法人制度の改正についてですが、去る2月中旬に評議員を選出する委員会を開きまして、7名の評議員がすでに決定しております。この中には、星屋さん、村山さん、長島さんが入っております。

また新しい理事6名・監事2名につきましては、6月に開催される定時評議員会で決定される予定となっております。今回から事務長及び各施設長も理事となっただいて、法人の運営全般に亘って執行責任を担ってもらうこととなります。

執行機関としての理事会、議決機関としての評議員会、また理事長ならびに監事の位置づけ等、それぞれの責任・権限・義務を明確化しながら、事業運営の透明性の向上や組織の強化を図って、この度の法人制度改革の趣旨が全うできるよう努めていきたいと考えています。

次に、「原田ホーム」につきましては、後援会の皆さま方の多大なご支援のお蔭をもちまして、この4月から運営を始めることができました。「建て貸し方式」は、初めての試みで、不安もありますが、まずは利用者の皆さんがホームの生活になじんでいただくことが肝要であろうと思っています。

この「原田ホーム」開設に伴う「支援センター北桜塚事務所」の撤退については、大阪府へ補助金約420万円を返還することになりますが、幸いにも復元にかかる改修費は、貸主が撤退後そのまま使用されることになり、不要となりました。

また豊中市からホーム開設補助金として、新たな補助要項のもとで350万円が交付される予定です。

また、就労移行支援事業「ふつーる」の廃止ですが、最も心配しておりましたのが、利用者の行先でしたが、1月当初6名おられた利用者は、1名が就職、5名が他事業所へ転所されまして、28年度中に6名全員の行先が決定しています。

昨年度からの懸案につきましては、今申し上げましたような進捗状況で、29年度をスタートしておりますが、前年度に引き続き厳しい予算でのスタートとなっており、支出の節減と収入の確保については今後とも努めていかねばならないと思っています。4月の人事異動により、中村、岡本両施設長が交替し、両施設の職員には良い刺激になっていることと思っておりますし、風通しの良い職場環境づくりをしながら、新たな視点、工夫のもとでより良い支援活動を展開してくれるものと期待しております。

最後になりましたが、後援会の皆さまにおかれましては、今後共にご支援をお願い申し上げますと共に、本日お集まりの皆さまのご健勝をお祈りし、簡単ではございますが、挨拶といたします。



会場の様子

